

令和 7年度予算見積調書

課室名：障害者福祉推進課
 担当名：社会参加促進・芸術文化担当
 内線：3309 (単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
S135	リフト付きバス運行事業費			一般会計	民生費	社会福祉費	障害者福祉費	障害者地域活動費	
事業期間	昭和54年度～	根拠法令	障害者基本法第25条(任意)			針路	07 誰もが活躍し共に生きる社会の実現	SDGsゴール	10
						分野施策	0703 障害者の自立・生活支援	SDGsターゲット	10-2, 10-3, 10-4
1 事業概要 障害者が団体で研修、旅行、レクリエーションなどの社会参加を行う場合の移動手段として、リフト付きバス「おおぞら号」を運行する。 リフト付きバス運行事業費 5,895千円				5 事業説明 (1) 事業内容 武蔵野銀行から寄贈されたリフト付きバス「おおぞら号」を、希望する障害者団体等の利用に供し、経費について県が負担する(運転手宿泊代、有料道路、駐車場料金等は団体等負担)。 (2) 事業計画 運行予定日数 年間60日 (3) 事業効果 障害者が気兼ねなく、自らの意思で選択、決定しながら、余暇活動を楽しむことができ、生活の質が向上するとともに自分らしい生活を送ることで、障害のある方が障害のない方と同じように社会参加(旅行等)ができる共生社会が実現される。 【活動指標(アウトプット)】運行日数60日 【成果指標(アウトカム)】利用団体40団体、利用者数1,400人、アンケート結果 満足している：95% (4) その他 現在の車両は平成29年度に武蔵野銀行から寄贈を受けた。引き続き同行の社会貢献活動を広く周知する。					
2 事業主体及び負担区分 (県10/10) ※さいたま市から実績に応じて負担金を徴収									
3 地方財政措置の状況 なし									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×0.3人=2,850千円									
予算額		財 源 内 訳						一般財源	前年との対比
		諸 収 入							
決定額	5,895	1,025						4,870	0
前年額	5,895	858						5,037	

事業内訳書

事業名	リフト付きバス運行事業費		
単位事業名	リフト付きバス運行事業費	予算額	5,895千円

○歳入

(単位：千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
諸収入・ 社会福祉受託事業収入	1,025	167	社会福祉施設受託事業収入 さいたま市から
一般財源	4,870	△167	
合計	5,895	0	

○歳出

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
委託料	5,838	0	リフト付きバス運行事業業務委託
使用料及び賃借料	57	0	A E D (自動体外式除細動器) 賃借料
合計	5,895	0	